

2024年度第2学期 (2024年10月～2025年3月) 公開特別講座 日程表 (一般・在学生対象)

広島学習センター・福山サテライトスペースの客員教員が、専門分野に沿ったテーマで
隔月で開講する90分の講義 (**受講無料**) です。

- 放送大学学生だけでなく、**一般の方の受講も歓迎**します。
- 受講を希望される方は、授業開始前までに講義会場にお越しください。
※電話等による事前の申込みは不要です。
- 講義会場は、当日に **1階エレベーター前案内板及び3階事務室前掲示板に掲示**します。

公開特別講座は単位にはなりませんが、教員から講義を直接受けることのできる
良い機会です。是非、お友達やお知り合いを誘って受講してください！



ご注意ください

公開特別講座は日程変更及び中止になる場合があります。

日程変更等が生じた場合は、学習センター内掲示板及び広島学習センター・福山サテライトスペースのウェブ
サイトに掲載しますので、**受講前に必ず確認してください。**

◆広島学習センター所長

広島学習センター・福山サテライトスペース実施



吉村 幸則(ヨシムラ ユキノリ) | 放送大学広島学習センター所長
専門 | 動物生産学

講座名 動物生産の世界

家畜の生産物は動物性タンパク質が豊富で、栄養価も高く、多くの人に好まれています。講座
では家畜の歴史やからだの生理機構を述べ、そして先進技術を用いた家畜生産の将来を展望す
るとともに、わが国における飼料の自給や環境負荷の問題も考えたいと思います。

各月講義テーマ

2月
(福山)

動物からの贈り物

3月
(広島)

※2月(福山)と同じ講義内容になります

◆広島学習センター客員教員

広島学習センター実施

生活と福祉コース



藤村 昌彦(フジムラ マサヒコ) | 広島都市学園大学健康科学部・教授
専門 | ヘルスプロモーション(健康増進)、高齢者の介護予防、リハビリテーション

講座名 美意延年(びいえんねん)、健康寿命延伸の基礎知識

健康寿命とは「日常生活に制限のない期間」をいいます。健康寿命を延伸し「誰もが いつ
までも いきいきと 暮らせる 健康づくり」に積極的に取り組みましょう。この講義では、健
康づくりを実践するための工夫を一緒に考えたいと思います。

各月講義テーマ

11月

「生活不活発病」と
健康寿命

1月

加齢による膝関節の
心配事

3月

腰痛症について
一緒に考えましょう

広島学習センター実施

生活と福祉コース



三根 和浪(ミネ カズナミ) | 広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授
専門 | 美術教育学(表現教育論、鑑賞教育論)

講座名 西岡文彦『名画の暗号』を読む

「QOL:人生の質」や「福祉:天の下す幸福が身に止まること」を向上させる視点から、名画に隠された絵図や記号といった暗号を読み解きます。芸術家によって示された、私的な暗号から公的な暗号を巡る名画の物語を旅しましょう。

各月講義テーマ

10月

「モナ・リザの暗号」と
「ミケランジェロの生皮」

12月

「ファン・アイクの凸面鏡」と
「市民絵画フェルメールの謎」

2月

「前衛画家マネの小心」と
「ゴッホの耳」



滝沢 潤(タキザワ ジュン) | 広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授
専門 | 教育行政学、教育制度学

講座名 現代の教育改革と今後の展望

日本では、2000年前後から約四半世紀にわたって、戦後の教育(制度)の根本に転換を迫る多くの教育改革が行われてきました。本講座では、現代の教育改革の特徴や課題を検討するとともに、今後の日本の教育の展望について考えます。

各月講義テーマ

11月

教育委員会制度改革

1月

学校参加制度

3月

教育の市場化・民営化



小川 景子(オガワ ケイコ) | 広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授
専門 | 社会科学、心理学、実験心理学

講座名 認知心理学 ～心と行動を測る～

本講座では、脳波や自律神経活動など生理指標を手がかりに心と行動を検討する認知生理心理学についてご紹介します。感情と認知機能の関係や、記憶や学習、そして睡眠や夢体験など身近なテーマを題材に、ヒトの心と行動を定量化する学問の役割を考えていきたいと思います。

各月講義テーマ

10月

心と行動を測る

12月

認知機能について:
認知・注意・記憶学習

2月

眠りの仕組み



澤田 英三(サワダ ヒデミ) | 安田女子大学心理学部・教授
専門 | 発達心理学、フィールド研究の方法論

講座名 心理学における事例研究の意義

心理学のオーソドックスな研究は、これまでの研究の問題点を整理し、仮説を立てて統計的に検証してきました。一方で、統計的に扱えない事例の場合、その事例を個別に検討する必要があります。本講座では、統計的研究のおもしろさに触れながらも、心理学において事例研究が果たす役割について考えていきます。

各月講義テーマ

11月

統計的研究の
おもしろさ

1月

心理学で行われてきた
事例研究

3月

心理学の事例研究を
読む



中島 健一郎(ナカシマ ケンイチロウ) | 広島大学大学院人間社会科学研究科・教授
専門 | 社会心理学、教育心理学

※中島先生には、2024年度第2学期は放送大学学生の学習相談をご担当いただきます。
相談を希望される方は事務室へお申し込みください。(在学生対象)

心理と教育コース

広島学習センター実施

社会と産業コース



権 倅基(クォン ボンキ) | 広島文化学園大学名誉教授
専門 | 国際経済学

講座名 社会科学としての経済学を読み解く

経済学は、人間社会の経済関係を科学的方法で分析している意味で、社会科学の一つです。本講座では、第1学期につづき、金融、財政、国際経済に関する諸理論の基礎から応用までを概観し、私達の生活との関係を考えてみます。

各月講義テーマ

10月

金融論と日本銀行の役割
—インフレと金融システム—

12月

財政学と国民生活
—財政の3機能と福祉国家—

2月

貿易論と外国為替
—グローバル化と国際競争—



西谷 元(ニシタニ ハジメ) | 広島大学名誉教授
専門 | 国際法、国際機構法

講座名 国際社会のルール：国際法

いま世界でおこっている様々な国際的な事件・紛争には、それらを規律する国際法が存在していることがほとんどです(ない場合もありますが)。そのため、国々が認めたルール=国際法に従い平和的に解決することができるはずですが、具体的な事例を取りあげ、法的側面から検討してみたいと思います。新たな事件、紛争などがおこった場合、テーマが変更される場合がありますのでご注意ください。

各月講義テーマ

11月

国連はどのような目的で
つくられているのか？
—集団の安全保障・平和的解決・
自衛(権)・平和維持活動(PKO)の関係—

1月

国際裁判所(国際司法裁判所
/国際刑事裁判所/EU司法
裁判所)へ「訴えてやる!!!」

3月

日本の領土問題
—そもそも「島」とは？+
北方領土・竹島・尖閣諸島—

人間と文化コース



勝部 真人(カツベ マコト) | 広島大学名誉教授
専門 | 日本近代史

講座名 日本のヒト作りを考える

日本のこれまでの発展を支えてきたのは、やはり「人」でしょう。本当なら江戸時代からのヒト作りから始める必要がありますが、ここでは大正～平成・令和期を舞台とする初等・中等・高等教育を見てみたいと思います。

各月講義テーマ

11月

大正～昭和戦後の「独創」を
求める初等教育
—東広島市域の「西条教育」を
事例に—

1月

昭和戦後期～平成期における
「知徳併進」教育の追求と苦闘
—修道中学・高等学校を事例に—

3月

平成～令和期のモノ作りと
高等教育
—大学教育は独創の人材を
育てているか？—

情報コース



中田 美喜子(ナカタ ミキコ) | 元広島女学院大学教授
専門 | 教育学、情報教育、教育心理学

講座名 情報化社会に取り残されないように

近年情報化が進んでいます。社会生活における情報化にしっかり参加して利用していくようにしましょう。そのための基本的な考え方を一緒に身に付けていきましょう。

各月講義テーマ

10月

スマホの使い方

12月

マイナンバーカード

2月

キャッシュレスとは

自然と環境コース



三本木 至宏(サンボンギ ヨシヒロ) | 広島大学大学院統合生命科学研究科・教授
専門 | 微生物学、蛋白質科学

講座名 タンパク質科学の基礎

生命活動は分子レベルでみるとタンパク質の働きによっていると言っても過言ではありません。本講座では、タンパク質と人の関わりの歴史を学び、タンパク質の有用性を実感していただきます。本講座を通して、基礎学術的な視点でタンパク質科学を学ぶことができます。

各月講義テーマ

10月

タンパク質と人との
関わりの歴史

12月

タンパク質の構造はどのよう
にして形成されるのか？

2月

生物のエネルギー代謝を
担うタンパク質

10月

日 時	講師名	講義テーマ
5日(土) 13:00~14:30	中田 美喜子	スマホの使い方
12日(土) 10:30~12:00	権 俸基	金融論と日本銀行の役割 ーインフレと金融システムー
20日(日) 13:00~14:30	三根 和浪	「モナ・リザの暗号」と「ミケランジェロの生皮」
26日(土) 10:30~12:00	小川 景子	心と行動を測る
27日(日) 13:00~14:30	三本木 至宏	タンパク質と人との関わりの歴史

11月

日 時	講師名	講義テーマ
9日(土) 10:30~12:00	澤田 英三	統計的研究のおもしろさ
10日(日)	10:30~12:00 西谷 元	国連はどのような目的でつくられているのか? ー集団的安全保障・平和的解決・自衛(権)・平和維持活動(PKO)の関係ー
	13:00~14:30 藤村 昌彦	「生活不活発病」と健康寿命
16日(土) 13:00~14:30	滝沢 潤	教育委員会制度改革
30日(土) 13:00~14:30	勝部 真人	大正~昭和戦後の「独創」を求める初等教育 ー東広島市域の「西条教育」を事例にー

12月

日 時	講師名	講義テーマ
7日(土)	10:30~12:00 小川 景子	認知機能について: 認知・注意・記憶学習
	13:00~14:30 中田 美喜子	マイナンバーカード
14日(土) 10:30~12:00	権 俸基	財政学と国民生活 ー財政の3機能と福祉国家ー
21日(土) 13:00~14:30	三根 和浪	「ファン・アイクの凸面鏡」と 「市民絵画フェルメールの謎」
22日(日) 13:00~14:30	三本木 至宏	タンパク質の構造はどのようにして 形成されるのか?

広島学習センター実施・公開特別講座

1月

2月

3月

※1月の西谷先生の講座は2月に変更になりました。

1月

変更があります。12月23日更新

日 時	講師名	講義テーマ
5日(日) 10:30~12:00	藤村 昌彦	加齢による膝関節の心配事
11日(土) 13:00~14:30	滝沢 潤	学校参加制度
12日(日) 13:00~14:30	勝部 真人	昭和戦後期~平成期における「知徳併進」教育の追求と苦闘 —修道中学・高等学校を事例に—
18日(土) 10:30~12:00	澤田 英三	心理学で行われてきた事例研究

2月

日 時	講師名	講義テーマ
1日(土) 10:30~12:00	権 俸基	貿易論と外国為替 —グローバル化と国際競争—
2日(日) 13:00~14:30	中田 美喜子	キャッシュレスとは
15日(土) 10:30~12:00	小川 景子	眠りの仕組み
15日(土) 13:00~14:30	三根 和浪	「前衛画家マネの小心」と「ゴッホの耳」
11日(土) 10:30~12:00 変更 15日(土) 15:00~16:30	西谷 元	国際裁判所(国際司法裁判所/国際刑事裁判所/ EU司法裁判所)へ「訴えてやる!!!」
22日(土) 13:00~14:30	三本木 至宏	生物のエネルギー代謝を担うタンパク質

3月

変更があります。12月23日更新

日 時	講師名	講義テーマ
1日(土) 15:00~16:30	藤村 昌彦	腰痛症について一緒に考えましょう
8日(土) 13:00~14:30	勝部 真人	平成~令和期のモノ作りと高等教育 —大学教育は独創的人材を育てているか?—
9日(日) 13:00~14:30	吉村 幸則	動物からの贈り物
15日(土) 10:30~12:00	澤田 英三	心理学の事例研究を読む
1日(土) 10:30~12:00 変更 29日(土)	西谷 元	日本の領土問題 —そもそも「島」とは?+北方領土・竹島・尖閣諸島—
29日(土) 13:00~14:30	滝沢 潤	教育の市場化・民営化

福山サテライトスペース実施・公開特別講座

11月

3月

11月

日 時	講師名	講義テーマ
24日(日) 10:30~12:00	宮川 朗子	2024年のフランス語文学の状況について ゴンクール賞の選考過程と受賞作の解説
30日(土) 13:00~14:30	平野 晋吾	視覚の不思議

12月

日 時	講師名	講義テーマ
1日(日) 10:30~12:00	宮川 朗子	ゴンクール賞日本の候補作の傾向について 2024年度ゴンクール賞日本の候補作紹介1

1月

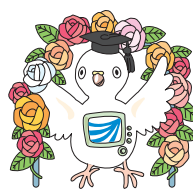
日 時	講師名	講義テーマ
11日(土) 10:30~12:00	平野 晋吾	モノの認知と注意の役割

2月

日 時	講師名	講義テーマ
1日(土) 10:30~12:00	宮川 朗子	2024年度ゴンクール賞日本の候補作紹介2
8日(土) 13:00~14:30	吉村 幸則	動物からの贈り物

3月

日 時	講師名	講義テーマ
16日(日) 10:30~12:00	平野 晋吾	眠りと心の関係



広島学習センター

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
(広島大学東千田キャンパス)
TEL 082-247-4030
FAX 082-247-4461

福山サテライトスペース

〒720-0812 福山市霞町1-10-1
(まなびの館ローズコム3F)
TEL 084-991-2011
FAX 084-991-2012

メールアドレス

hiroshima-sc@ouj.ac.jp

ウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>